

「振り返り、そして前進すること」

校長 藤倉 悟

1学期の始業式で私から皆さんに、「自分の目標に向かって努力しよう」というメッセージを伝えました。この4か月間はみなさんにとって自分の納得のいく期間だったでしょうか。

今年の上半期を終え、私が「きっと、この人はすごい努力をしてきたのだろうな」と考えさせられた人物が3名います。

一人目はバスケットボールプレイヤーの八村 塁選手です。プロバスケットボールリーグの頂点であるNBAでドラフト1巡目に指名されたことで話題になりました。バスケットボールの競技人口が世界で4億5千万人、その中でNBAで活躍できるのはたったの450人、そしてドラフトで指名されるのは60人しかいません。その中で9番目に指名されるというのは本当にものすごい倍率を勝ち抜いてきたことになります。ある記事を見て八村選手がプレーの面での努力もさることながら、ほとんどしゃべることができなかった英語を高校3年生からの猛特訓し、今ではネイティブの人と変わらない語学力を身に着けたということです。

次に驚かされたのが小惑星探査機はやぶさ2の快挙に携わったJAXAの研究員の努力です。何がすごいのかというと地球から2億8千万kmはなれた小惑星の地中にある物質を持ち帰った偉業です。この小惑星リュウグウは太陽系ができた46億年前とほとんど環境が変化しておらず、この地質を調査できれば、やがては人類の誕生について解明するヒントが隠されているかもしれないということです。この作業の難しさは日本から野球のボールを投げ、地球の裏側のブラジルでグローブで正確にキャッチすることと同じくらい表現がされていますが、私には想像できません。JAXAの方は膨大な実験の資料を分析し、何度も計算し正確なデータを割り出し、そして地球で打ち上げから2年半後でも正確に作業できるように探査機をプログラミングする技術を磨いてきたのです。

そして、最後の一人が競泳女子の池江 璃花子選手です。現在19歳の彼女は2018年の日本選手権で6個の日本記録を更新しました。来年のオリンピックの最注目選手でしたが2月に白血病であることを公表、現在は懸命に治療を続けています。自分が参加できないとわかっていても仲間の選手を温かく応援し続ける姿には彼女の強さとやさしさを感じます。

このような世界的な話題から、身近なところに目を向けてみましょう。きっと、みなさんの周りには自分の目標に向かって努力していた人がたくさんいるはずですよ。1学期に行われた行事の取組でリードしてくれた人、中体連での先輩の活躍など、その姿から勇気もらった人も少なくないはずですよ。

いよいよ明日からは30日間の夏休み。もう一度自分自身のことを振り返ってみましょう。4月に目指していた目標は何だったのか、自分はどこまで取り組むことができたのか。それがしっかり確認できたら、夏休みから再び努力開始です。八村選手、池江選手、JAXAの研究員も、昔はみんな中学生だったのです。自分の可能性を信じて一歩ずつ前進することを願っています。

ALTの Garry Portugal先生が離任いたします。

実践的コミュニケーション能力の向上を目的として、本校に来ていただいていたガリポルトガルさんが、今学期をもって離任いたします。これまで生徒たちのために楽しい授業をありがとうございました。

《Message from Mr.P ~ Mr.Pからのメッセージ》

Hello, everyone. A year has already passed since I moved to Japan and began teaching here at Yonesato JHS. The time has flown by so quickly, and I am sad to be leaving. Although I am sad, I am also very happy and grateful for all my experiences here with you all. I will value these memories forever. I hope you all continue to study hard to learn English, and I pray that you all succeed in your future goals. I do plan to return back to Japan in the future and I hope we can meet again and speak in both, Japanese and English. Please take care of yourselves and each other. Thank you.

Mr. P

皆さん、こんにちは。私が日本に来て、米里中学校で教え始めてから既に1年がたちました。

ときが過ぎるのはあまりにも早く、ここを離れるのがとても残念です。悲しいけれども、皆さんと共に過ごした全ての経験がとても幸せで、感謝の気持ちでいっぱいです。この思い出を一生大切にしたいと思います。皆さんが英語を一生懸命に勉強し続けることを願っています。そして、皆さんの目標が達成することを祈っています。私は将来、日本に必ず戻って来ようと思っています。そして、また皆さんと会って、日本語と英語を交えて話せることを願っています。元気でいてくださいね。ありがとうございました。

まほうのかいわ

札幌市教育委員会では、学校と家庭が一体となって子どもの学習習慣・運動習慣・生活習慣づくりを支える指針として、家庭向けリーフレット「さっぽろっ子『学び』のススメ」を作成しました。このリーフレットでは、「学ぶ力」の育成に向けた5つのポイントを家庭向けに具体化し、その頭文字を取った「まほうのかいわ」を合言葉としています。

この「さっぽろっ子『学び』のススメ」の活用により、「子どもはどの子もよさや伸びる可能性をもっており、学校・家庭は子どもを認め、意欲を高めるメッセージを伝え、成長を促すように関わることが大切である」という子ども観・教育観を学校と家庭が共有することが重要と考えています。

1学期の期末懇談の話題を含め、夏休み中もご家庭での会話を大切にしていきたいと思えます。



青少年健全育成推進会

7月12日(金)、米里中学校区青少年健全育成推進会総会が本校で行われ、平成30年度の活動報告、および令和元年度の計画が審議され了承されました。

札幌少年鑑別所法務少年支援センターの三浦公士様から、「札幌少年鑑別所の事業内容について」講演をしていただきました。現在の少年非行の傾向、青少年の健全な育成のためにどのように地域・家庭が連携していくべきか貴重なお話を聞くことができました。また参加者のそれぞれのお立場から地域の子どもの実態に関する情報提供があり、地域・家庭・学校にとって有意義な時間となりました。

ご参加くださいました役員、顧問、各専門委員の皆様、日頃より子どもたちを見守ってくださる地域の皆様に改めて厚くお礼申し上げます。

「夏季休校日」について

本校では、8月13日(火)～15日(木)夏季休校日とし、年末年始の休日等と同様に、学校としての休校日といたします。

本校では原則として以下の通り、転送電話による時間外アナウンスに切り替えさせていただきます。

○時間外アナウンス応答時間

平日：19:30～7:30

(長期休業期間中は17:00～8:00)

休日(土・日曜日、祝日、年末年始、夏季休校日)：終日

ご不明な点がございましたら、学校(電話：875-5711)または札幌市教育委員会教職員課労務係(電話：211-3853)までお問い合わせください。

2学期の主な行事

- 8月 8日(木)わくわくポケット
- 21日(水)トイレ丸洗い大作戦
- 26日(月)2学期始業式、給食なし
- 27日(火)選挙管理委員会
交通安全指導
- 28日(水)2年体育大会
職員会議(完全下校)
- 29日(木)3年体育大会
- 30日(金)1年体育大会
- 9月 2日(月)委員長・局長会
- 4日(水)テスト前諸活動停止
部活動休業日
PTA運営委員会
- 5日(木)第2回定期テスト(保・技家)
- 6日(金)7組レインボーピック
職員会議(完全下校)
- 9日(月)全協、冬服移行期間(~9/29))
- 10日(火)席書大会
- 11日(水)3年学力テストA
生徒会定例委員会
- 12日(木)全校道徳講演会
交通安全指導
- 13日(金)選挙管理委員会
- 17日(火)学校祭準備①
- 18日(水)学校祭準備②
- 19日(木)学校祭準備③
- 20日(金)学校祭準備④
- 24日(火)学校祭準備⑤
- 25日(水)学校祭準備⑥
- 26日(木)学校祭準備⑦
- 27日(金)第33回学校祭

